

研究発表途中経過

2010年にスポーツ健康科学科が開設された当初から探究学習の成果発表会として2年生の段階で研究発表を行っています。

自分達でテーマを決めて、先行研究を調べて自分の研究にできるだけオリジナリティを持たせて実験・調査の計画を立案します。

その計画を効率良く進めるための様々な調整（日程調整、被検者＝協力者の調整）という準備段階が大切です。

そして実験調査結果をまとめて、初めて聞く人にとってもできるだけわかりやすく視覚、聴覚に訴えるような表現をして伝えるプレゼンテーションを行うといったプロセス（過程）で進めていきます。

もし、将来自分の専門とする分野がスポーツ、健康以外の分野に変わったとしてもこのプロセス自体はほとんど変わりません。相手に自分の意見を表現すること、わかりやすく伝えるコミュニケーション能力を身につけることは非常に大切です。

予備実験が始まっているグループ、これから実施するグループなど進行状態は様々ですが、12月に入ると期末考査、冬期集中進学補習などがあります。

2月上旬には校内発表を行い、2月19日（水）には体育系学科・コースを設置する府立高校6校（乙訓・洛北・鳥羽・久御山・西城陽・綾部）合同の研究発表会もあります。

「スポ健は忙しいよ！」「頑張れ～！」





